

## 日 本 史 B

( 解答番号  ~  )**1** 次の会話文を読み、後にある問1～問4に答えよ。

## 会話文

生徒X：この前新聞を読んでいたら、縄文人は丸木舟で島や大陸との往来をしていたと書いてあったよ。

生徒Y：GPSも羅針盤もないのに、遠くまで航海できるのかな。

生徒X：本州から離れた八丈島などでも、本州と同様の縄文時代<sup>(a)</sup>の痕跡が残っているから、かなり高度な航海術をもっていたようだよ。

生徒Y：昔から国内外の往来に船は欠かせなかったんだね。奈良時代には  が何度も渡航に失敗しながらも来日して戒律<sup>(b)</sup>を伝えたのは有名な話だよ。

生徒X：ほかにも、7世紀の斉明天皇の時代には  が日本海を船で北上しながら蝦夷<sup>(c)</sup>と関係を結んだりしているよ。船の歴史を調べるとさらに発見がありそうだね。

問1   に当てはまる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—行 基      B—阿倍比羅夫      ② A—行 基      B—坂上田村麻呂  
 ③ A—鑑 真      B—阿倍比羅夫      ④ A—鑑 真      B—坂上田村麻呂

問2 下線部分縄文時代<sup>(a)</sup>に関して、この生徒たちが博物館に行き縄文時代に関する展示品をみたときの言葉として適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① この銅鐸には脱穀をしているようすが描かれているよ。  
 ② この頃の日本列島はユーラシア大陸と陸続きだったんだね。  
 ③ この鍬の大部分は木製だけど、先端だけ鉄の刃がついているね。  
 ④ この人骨は、歯の一部が抜けているね。

問 3 下線部分**戒律**に関して興味をもった生徒 Z が図書館で調べ学習を行い、次のようにまとめた。このまとめの文中 **C** **D** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **3**。

まとめ

戒律とは修行者が守るべき生活の規律のことだ。**C** を建立した6世紀は、戒律を受ける(これを受戒という)制度は不十分であったようだ。奈良時代になると、農民のなかには税負担を回避するために **D** する者や、僧侶は免税の特権があったため、正式な受戒のないまま私度僧として勝手に僧侶になる者が多数発生していた。正式に戒律が伝えられると受戒の制度も整えられ、東大寺をはじめとして、下野国の薬師寺や大宰府に隣接する筑紫観世音寺に受戒を行う戒壇が設けられた。

- ① C—蘇我氏が飛鳥寺 D—逃亡  
 ② C—蘇我氏が飛鳥寺 D—強訴  
 ③ C—空海が金剛峰寺 D—逃亡  
 ④ C—空海が金剛峰寺 D—強訴

問 4 下線部分**蝦夷**に関して、次の資料は、『日本後紀』に書かれた律令国家により蝦夷に対して実施された政策の一部である。これに関して述べた文の正誤の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **4**。

資料(意識してある)

796年11月 相模・武蔵・上総・常陸・上野・下野・出羽・越後等に住む9000人を、陸奥国の伊治城(注)に移住させた。  
 798年6月 天皇が以下のように命令した。律令国家に服属し、相模・武蔵・常陸・上野・下野・出雲等に居住する元の蝦夷たちは、朝廷の恩恵により生活している。彼らに帰郷の念を抱かせぬよう、絶えず恵みを与えるべきだ。彼らには季節ごとの服や給与を毎年支給せよ。食糧が絶えた時にはすぐに与えよ。  
 (注) 8世紀半ばに律令国家によって築かれた、前線基地となる城柵。

ア 律令国家は、蝦夷の居住地近くに多くの人びとを送り込む一方、服属した蝦夷は陸奥国に移住させられた。

イ 律令国家は、服属した蝦夷が元の生活に戻ることなく律令国家の支配になじむよう、様々な物資を支給した。

- ① アー正 イー正 ② アー正 イー誤  
 ③ アー誤 イー正 ④ アー誤 イー誤

2 次の会話文を読み、後にある問1～問4に答えよ。

「一遍上人絵伝」

(「一遍上人絵伝」より)

会話文

先生：この図は「一遍上人絵伝」の一部です。一遍は身分の高下を問わず全国で **A** を広めましたが、この絵巻物には布教をした地域の生活のようすなどが多く描かれています。

生徒：この図の場面は市場のようすですか。

先生：備前国(いまの岡山県)の福岡という地で開かれていた定期市のようすです。米や布が売られているようすがみえますね。図にみえるように、中央で布を買おうとしている男性は貨幣を取り出しているし、座って布を販売している人物は貨幣を数えています。

生徒：布や米は、税として荘園領主などに納める必要がありますよね。こんなに売ってしまったら税として納める分もなくなってしまいそうですが。

先生：じつは荘園領主などに納める年貢も、この頃には徐々に銭で納入されるが増えてきているのです。その換金のために市で品物を売却します。

生徒：なるほど。物納に代わって銭納が一般的になると、定期市や商人のようすも変わってきますね。そういえば、<sup>(b)</sup>鎌倉時代や室町時代の武士は経済的に困窮し、高利貸し業者から借金をしている者も多かったと聞きました。

先生：そう。15世紀に発生した徳政一揆というのは、そうした困窮した武士や都市民が農民勢力とともに借金の帳消しなどを要求して蜂起したものです。

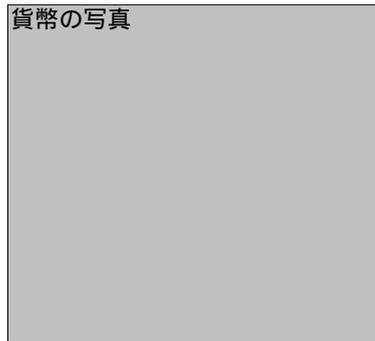
生徒：1428年におこった正長の徳政一揆は、**B**の蜂起が発端でしたね。

先生：**B**のような運送業者は、各地を行き来する間にたくさんの情報が集まってくるので、争いごとの中心になることも多かったかもしれませんね。<sup>(c)</sup>

問 1   に当てはまる語の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—念 仏 B—馬 借                      ② A—念 仏 B—問 丸  
③ A—題 目 B—馬 借                      ④ A—題 目 B—問 丸

問 2 下線部分<sup>(a)</sup>貨幣に関して、次にあげる貨幣が日本で使用され始めた頃の国内情勢として適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。



- ① 後鳥羽上皇が北条義時を追討する兵を挙げたが、幕府方に敗れた。  
② 孝謙太上天皇(上皇)の寵愛を受ける道鏡を除こうと、恵美押勝が乱をおこしたが敗死した。  
③ 藤原成親や俊寛らが、京都の鹿ヶ谷で平氏打倒を画策したが失敗した。  
④ 関東で幕府に反抗的な鎌倉公方が関東管領と対立していた。

問 3 下線部分<sup>(b)</sup>銭納が一般的になると、定期市や商人のようすも変わってに関して、銭納の増加が商業にもたらした変化について述べた文の正誤の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

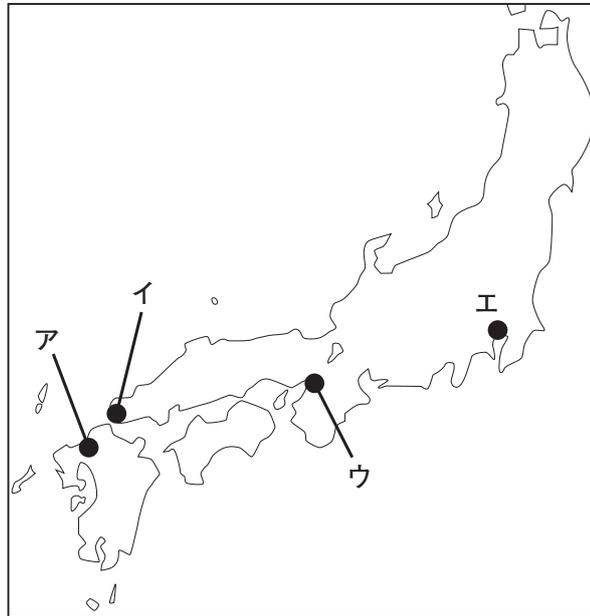
- ア これまで税の品目として都に流入していた品物が、商品として流入するようになった。  
イ 商品作物を安定的に生産するため、金肥が全国的に普及した。

- ① ア—正    イ—正                      ② ア—正    イ—誤  
③ ア—誤    イ—正                      ④ ア—誤    イ—誤

問 4 下線部分たくさんの情報が集まってくる場所は、<sup>(c)</sup> 運送業者や交易を行う者が集まる港や、人々が多く集まる町であることが多い。次にあげる港や町と地図上の位置の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 8。

- I 古来より大陸との交易はこの港で活発に行われ、のちに守護大名の大内氏はこの地の商人らと結んで貿易の実権を握った。
- II 法華一揆との対立で山科本願寺が焼亡すると、浄土真宗本願寺派はここに移り、商人が集住し寺内町として経済的に発達した。のちに織田信長と争い、本願寺門徒はここを退去した。

地 図



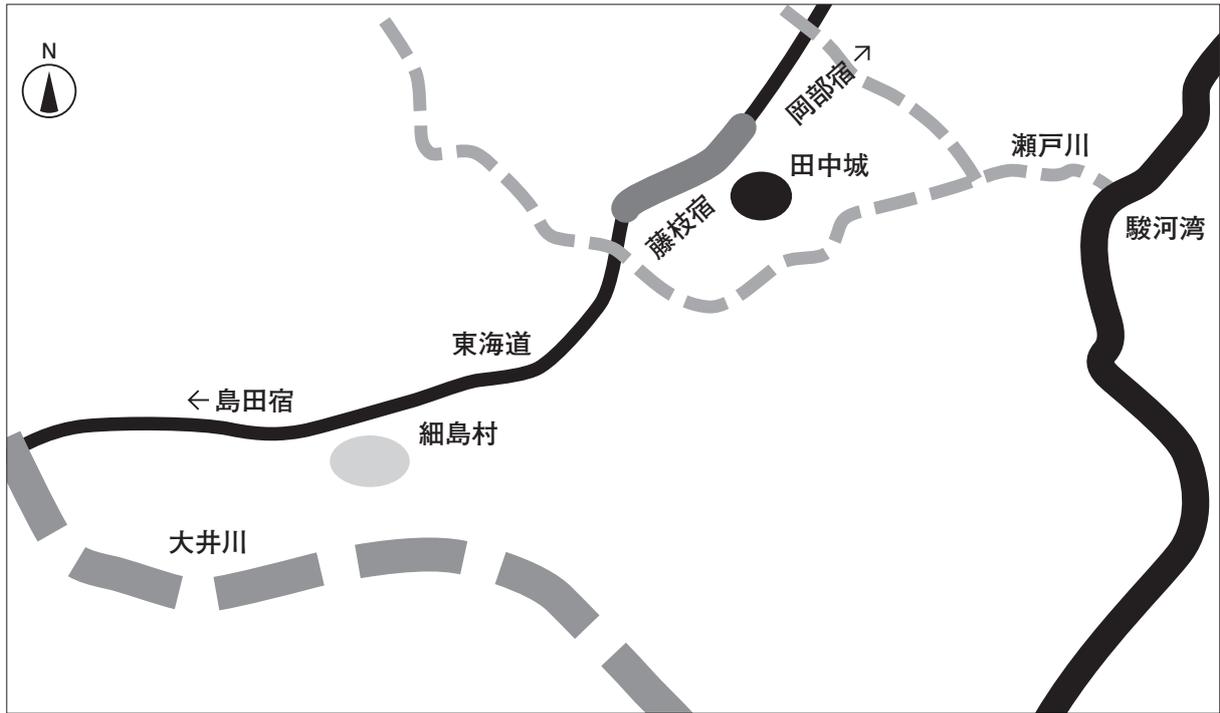
- |       |      |       |      |
|-------|------|-------|------|
| ① I—ア | II—ウ | ② I—ア | II—エ |
| ③ I—イ | II—ウ | ④ I—イ | II—エ |



3 後にある問1～問4に答えよ。

学さんは、課題研究で次の地図の地域の歴史について調べてみたところ、カードⅠ～Ⅲのようなことがわかった。

地図



カードⅠ

地域には、東海道が通っていて、宿場として藤枝宿がおかれていたことがわかった。

カードⅡ

地域には、田中藩の田中城があり、藩学(藩校)もおかれていたことがわかった。

カードⅢ

地域では、1816(文化13)年に百姓一揆がおこっていたことがわかった。

問 1 江戸時代、宿場におかれていた問屋場について描いた絵と説明文の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 9。

B

絵

ア



イ



説明文

ウ 宿場におかれた公営の人馬、貨物を積み替える施設。

エ 宿場におかれた大名、公家、幕府役人の宿泊所。

① アーウ

② アーエ

③ イーウ

④ イーエ

問 2 田中藩では、1833(天保4)年に大蔵永常を招き、藩内の農業指導にあたらせたとされている。大蔵永常の説明と、次の資料から考えられる田中藩の財政の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

資料(意識してある)

覚書

一 金 五千七十両

この金額は、これまで借金した分です。一つ一つの借用を合計すると書面の通り五千七十両の借金になることは正に事実です。

そこで来年申の年より次のねずみ年まで十年間、返済のため、米九十一俵六分を毎年十二月中にお渡しいたします。

後々の証明のため、ここに記しておきます。

天保六年<sup>ひつじ</sup>未年十二月

田中藩勘定方 吉田百度

大塚与左衛門(注) 殿

(注) 藩の御用商人

大蔵永常

ア 諸国をめぐり、農書である『広益国産考』など多くの著書を著した。

イ 勤労と儉約を中心とした報徳仕法で、農村復興につとめた。

田中藩の財政

ウ 商人たちから借財を重ねて、藩財政はかなり厳しかったようすがうかがえる。

エ 10年間で借金を返済し、藩財政が好転したようすがうかがえる。

① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

問 3 田中藩では、1837(天保8)年に藩学(藩校)日知館が開設されている。江戸時代の教育と学問について適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。

① 庶民教育の場として寺子屋がつくられ、読み・書き・そろばんなどが教えられた。

② 朱子学を正学とする寛政異学の禁が出された。

③ 広瀬淡窓の咸宜園など、学者たちにより各地で私塾が開かれた。

④ 上杉憲実によって足利学校が再興され、「坂東の大学」といわれた。

問 4 江戸時代の百姓一揆について、次の文のような形態の一揆を何とよんでいるか。最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 12。

文

増田五郎右衛門は志太郡細島村(現在の静岡県島田市)の庄屋であった。1816(文化13)年、台風で著しい凶作と飢餓に見舞われたことから百姓たちは、年貢の減免を藩に求めた。百姓たちが暴動をおこすことを心配した五郎右衛門は、藩に直訴し、減税などの対策が採用されることとなった。五郎右衛門は一揆の首謀者として処刑されたが、人びとに「義民五郎右衛門」として語り継がれている。

- ① 世直し一揆      ② 惣百姓一揆      ③ 村方騒動      ④ 代表越訴型一揆

B

4 次の資料とその説明文を読み、後にある問1～問2に答えよ。

資料(意識してある)

我が日本の国土はアジアの東端にあるが、国民の精神はすでにアジアの未開な段階を脱して、西洋の文明の段階に移った。しかし不幸なことに、近隣には清と朝鮮がある。この二国の人びとは改進の道を受け入れず、西洋の文明をみても心を動かされず、いまだに古い制度や文化を変えようとしなない。

そのため、我が国は近隣の国々の開明を待って一緒にアジアをたてなおすのではなく、西洋の文明国と進退を共にし、清と朝鮮に接する方法も、隣国だからといって特別の気づかいはせず、西洋人がアジアの国々と接するようになるだけである。悪い仲間と仲良くしていると、悪い評判を避けられない。私は東アジアの悪い仲間を拒否するものである。

説明文

資料は1885年に『時事新報』に掲載された社説であり、福沢諭吉が書いたと考えられている。福沢は、に参加し、中村正直らとともに欧米の啓蒙思想を紹介した。自らが開いた慶応義塾には朝鮮からの留学生も積極的に受け入れていた。しかしと、翌年、資料の社説を発表して清や朝鮮を「文明を受け入れない国」として批判し、日本は西洋諸国のように厳しい姿勢で両国に接するべきだと主張した。

問1   に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～

④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—明六社      B—急速な近代化を進めようとした金玉均らのクーデターが失敗する
- ② A—明六社      B—閔氏政権が列強と条約を結び近代化を進めようとする
- ③ A—愛国社      B—急速な近代化を進めようとした金玉均らのクーデターが失敗する
- ④ A—愛国社      B—閔氏政権が列強と条約を結び近代化を進めようとする

問 2 下線部分西洋の文明について、この資料が発表される以前に日本が西洋の文明の段階に移ったと考えられたできごとについて述べた文の正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14。

ア 国民主権を柱とする憲法を制定し、諸法律を整備して民主化を進めた。

イ 小笠原領有宣言や樺太千島交換条約の締結などにより、国境を画定した。

① アー正 イー正

② アー正 イー誤

③ アー誤 イー正

④ アー誤 イー誤

B

- 5 次の図は1888年1月4日の『絵入自由新聞』に掲載された、自由民権運動における演説会のようすを描いた絵である。図をみて、後にある問1～問2に答えよ。

自由民権運動における演説会のようすを描いた絵



- 問1 図の演説者と聴衆の間に割って入っている3人の人物の職業と、彼らが割って入ろうとしている理由の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は  。

職業 ア 警察官  
イ 教師

理由 ウ 聴衆が投げた物から、演説者を守ろうとしている。  
エ 演説会を中止させようとしている。

- ① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

- 問2 図の演説者が行った演説の内容と考えられることとして適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

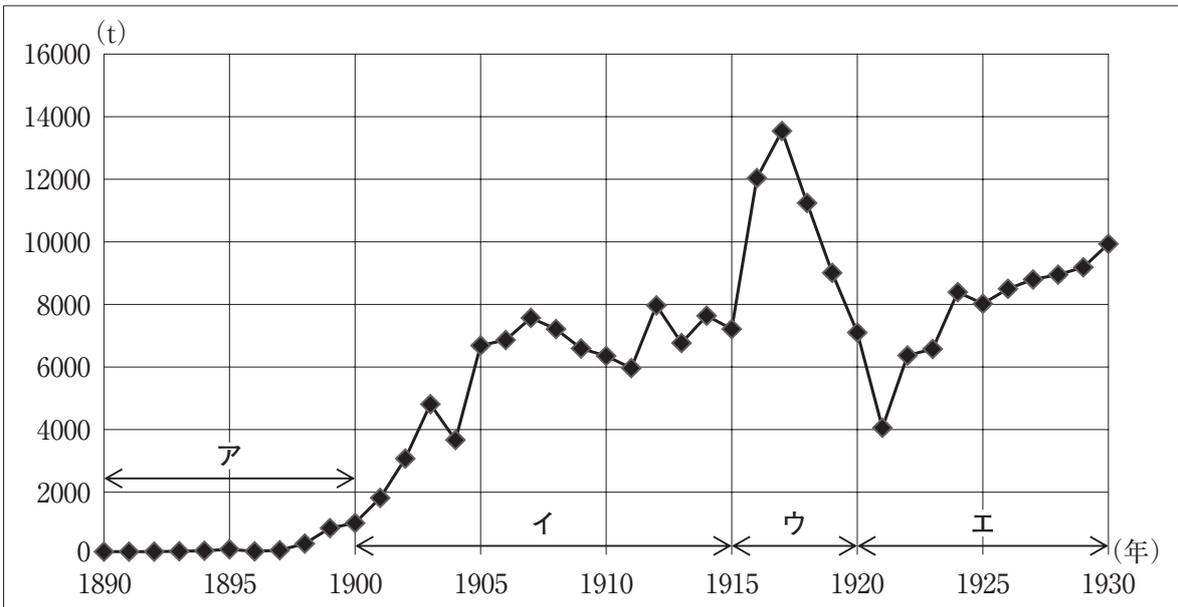
- ① 言論の自由や集会の自由を認めることが必要である。
- ② 不平等条約を改正し、対等な条約を結ぶことが必要である。
- ③ 地租を軽減し、納税者の負担を軽減することが必要である。
- ④ 私有財産制度を否認し、生産手段を共有することが必要である。



6 生徒 Y・Z は、秋田県こさか小坂町にあった小坂鉱山の歴史について調べた。次の会話文を読み、後にある問 1～問 2 に答えよ。

会話文

グラフ 1 小坂鉱山の年次別銅生産量



(『創業百年史[資料]』により作成)

生徒 Y：グラフ 1 からは、イの時期には生産量が変動しながらも徐々に増えていることがわかります。

先生：小坂鉱山ではこの時期に技術革新が行われ、生産量を伸ばすことができたようです。

生徒 Z：ウの時期にははじめ生産量が激増し、その後激減しています。どういうことでしょうか。

先生：これには当時の世界情勢が大きく影響しています。次の表をみてください。

年	銅 60 kg あたりの卸売物価 指数(注)(年平均)	年間銅輸出総額 (円)	年間銅輸入総額 (円)
1913	102	29,183,904	61,753
1914	93	27,196,617	15,977
1915	114	44,264,301	169,446
1916	159	66,119,107	1,733,266
1917	176	87,495,102	3,582,857
1918	172	37,348,643	679,804
1919	159	19,647,000	26,340,000
1920	143	5,138,000	22,261,000

(注) 1900年10月=100としたもの (『明治20年-昭和37年 卸売物価指数』、『本邦貿易年鑑』により作成)

生徒 Y：第一次世界大戦開戦の翌年から銅価格が上がり始め、休戦の年から下がり始めていますね。

先生：銅は軍需用品などに用いられていたため、戦時中は需要が高まったのです。ウの時期の前半に生産量が激増しているのもそのためと考えられます。

生徒 Z：他にも、休戦の翌年に **A** が結ばれ講和が成立すると、銅は輸入超過に転じていることに気づきました。

先生：終戦後 **B** からの輸入が増えると、国産銅は価格競争に負けてしまうようになったことが原因のようです。

問 1   に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

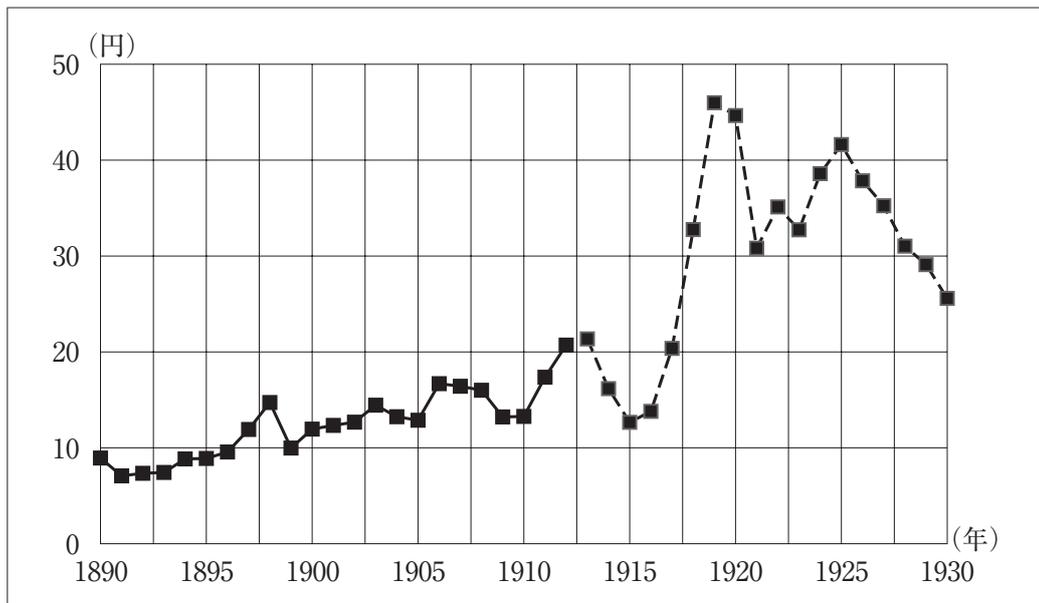
- ① A—ポーツマス条約                      B—日本が影響力を強めた満州国
- ② A—ポーツマス条約                      B—東アジア市場へ復帰した欧米諸国
- ③ A—ヴェルサイユ条約                    B—日本が影響力を強めた満州国
- ④ A—ヴェルサイユ条約                    B—東アジア市場へ復帰した欧米諸国

問 2 次の資料は、小坂鉦山の労働者たちが経営者側に提出した嘆願書である。これが出された時期として適切なグラフ 1 中の期間を、グラフ 2 を参考に、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

資料(意識してある)

『小坂町史』により作成(意識)

グラフ 2 1石(約 180 リットル)あたりの米価の推移(注)



(注) 1890～1912年までは東京正米市場平均価格、1913～1930年までは標準米の価格に基づいて作成した。  
(『米価の歩み千七百年』により作成)

- ① ア                                      ② イ                                      ③ ウ                                      ④ エ

7 第11回から第17回までの衆議院議員選挙についてまとめた次の表について、後にある問1～問2に答えよ。

表

回	年	首相	有権者数	選挙結果
11	1912年	西園寺公望	約151万人	<p>立憲政友会 55.4% 立憲国民党 24.9% 中央倶楽部 8.1% 無所属 11.6%</p>
12	1915年	大隈重信	約155万人	<p>立憲政友会 28.3% A 40.2% 立憲国民党 7.1% 中正会 8.7% 大隈伯後援会 3.1% 無所属 12.6%</p>
13	1917年	寺内正毅	約142万人	<p>立憲政友会 43.3% 憲政会 31.8% 立憲国民党 9.2% 無所属 15.7%</p>
14	1920年	原敬	約307万人	<p>立憲政友会 59.9% 憲政会 23.7% 立憲国民党 6.3% 無所属 10.1%</p>
15	1924年	清浦奎吾	約329万人	<p>立憲政友会 22.6% 憲政会 32.5% 革新倶楽部 6.5% 政友本党 23.5% 無所属 14.9%</p>
16	1928年	田中義一	約1241万人	<p>立憲政友会 46.6% B 46.4% 無産政党(注) 1.7% その他 5.3%</p>
17	1930年	浜口雄幸	約1281万人	<p>立憲政友会 37.3% B 58.6% 無産政党 1.1% その他 3.0%</p>

(注) 労働者や小作人など、無産階級の意見を代表する政党のこと。

問 1 A・Bに当てはまる政党の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 19。

- ① A—国民協同党    B—立憲民政党    ② A—国民協同党    B—日本共産党  
③ A—立憲同志会    B—立憲民政党    ④ A—立憲同志会    B—日本共産党

B

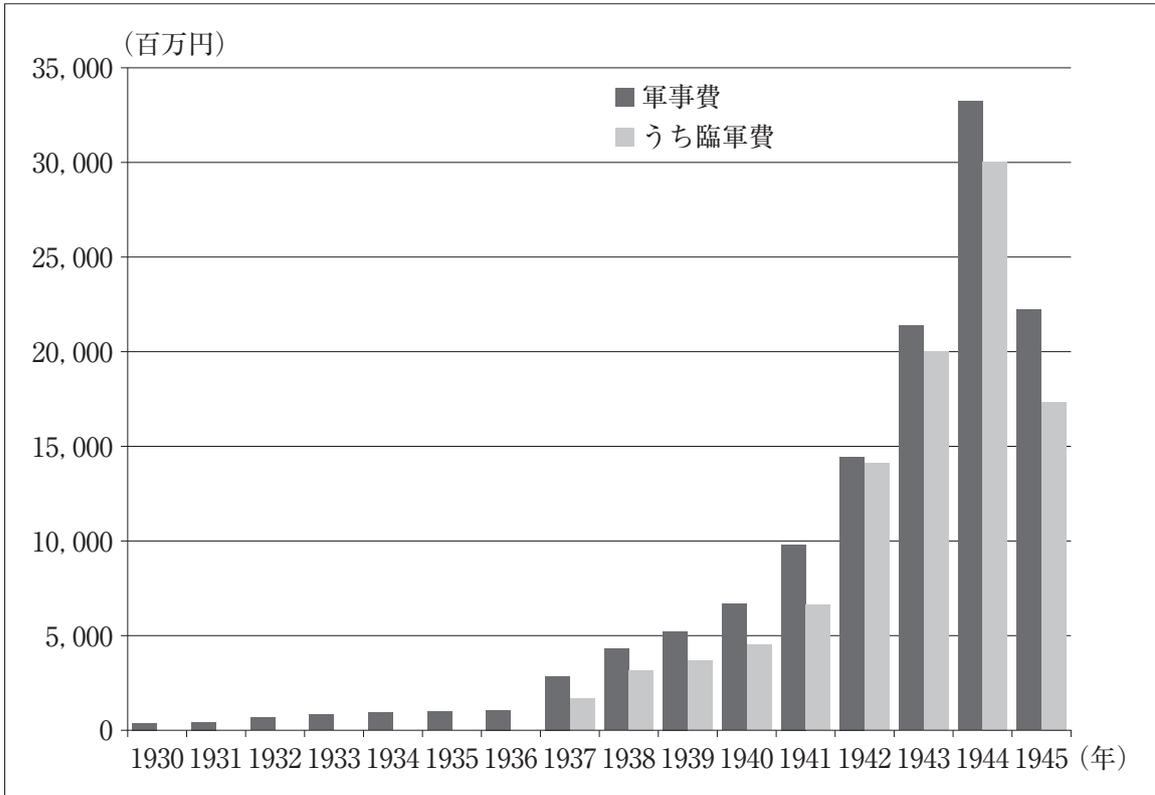
問 2 表から読み取れることとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 20。

- ① 第12回選挙で立憲政友会が大きく議席を減らしたのは、シベリア出兵に対する民衆の反感が高まったためと考えられる。  
② 無産政党の議員が誕生したのは、男子普通選挙が行われるようになってからである。  
③ ジーメンス事件の後、立憲国民党は大きく議席を伸ばした。  
④ 第16回選挙で有権者数が4倍近くに増えたのは、女性に参政権が認められたためである。

8 次のグラフと会話文を読み、後にある問1～問2に答えよ。

グラフ



(『近現代日本経済史要覧』より作成)

会話文

先生：このグラフは1930年から1945年の日本の軍事費を表したものです。

生徒：臨時軍事費特別会計(以下、臨軍費)とはなんですか。

先生：臨軍費とは、戦争で必要となる戦費を賄うために特別に作られる予算のことです。

生徒：そうすると、1937年から戦争が始まっていることがわかりますね。

先生：戦争が始まって予算が大きくなっていることも事実ですが、前年におきたクーデター<sup>(a)</sup>も政治に軍部が介入しやすくなったという意味で軍事費の拡大の要因になっています。

生徒：軍事費の拡大から戦争の移り変わり<sup>(b)</sup>が読み取れますね。

先生：そうですね。また、お金だけでなく、産業の在り方からも戦争のようすを読み取れますよ。



9 次の資料を読み、後にある問1～問2に答えよ。

資料(意識してある)

国民所得倍増計画について(意識)

問1 下線部分国民所得倍増計画について、この計画が出される以前におこった社会問題と、<sup>(a)</sup>国際経済と日本の関わりについて説明した文の組合せとして適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

社会問題

- ア 交通網の整備による地域振興案が、石油危機と相まって狂乱物価を引き起こした。
- イ 日米安全保障条約の改正に対して、大規模な国民のデモがおこった。

国際経済と日本の関わり

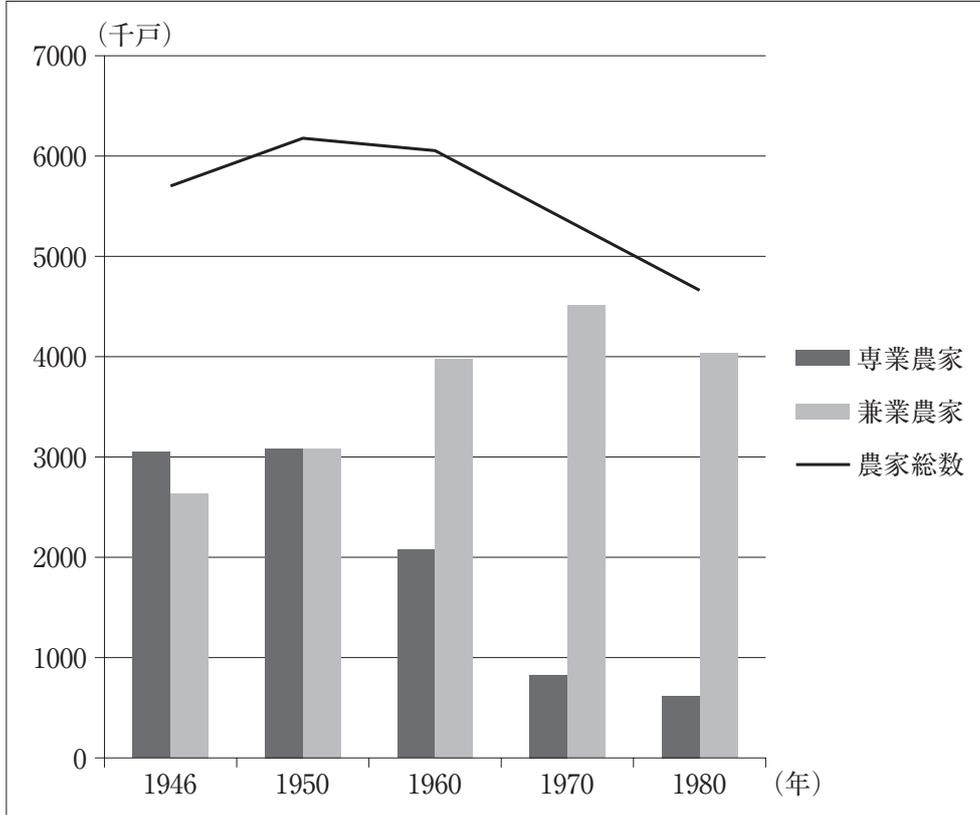
- ウ 占領下からの独立を果たし、国際通貨基金(IMF)に加盟した。
- エ 急速な経済成長を背景に、経済協力開発機構(OECD)に加盟した。

- ① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

問 2 下線部分**生活上および所得上の格差の是正**に関して、次のグラフの説明文の **A**  
 (b)  
**B** に当てはまる語句の組合せとして適切なものを、下の①～④のう  
 ちから一つ選べ。解答番号は **24** 。



グラフ



説明文

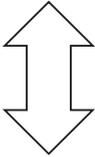
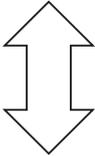
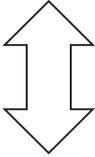
国民所得倍増計画で、農業で働く人の所得と他の産業の人の所得に差が生まれすぎないように方針が出され、翌年施行された農業基本法では、経営規模の拡大や農業所得増大が目指された。

その結果実際に農家の所得は増えたが、それは **A** の増加によるものとみられ、全体でみてもこの法律の施行以後の農家総数は **B** ている。

- ① A—兼業農家      B—減少し続け
- ② A—兼業農家      B—増加したり減少したりし
- ③ A—専業農家      B—減少し続け
- ④ A—専業農家      B—増加したり減少したりし

10 日本と東アジアの国々や地域との関わりについて、後にある問1～問4に答えよ。

年表

239	邪馬台国の卑弥呼が魏に使者を派遣した。
	A
1401	足利義満が明に使者を派遣した。……B
1854	日露和親条約(日露通好条約)が結ばれた。
	C
1941	日ソ中立条約が結ばれた。
	D

問1 年表中のAの期間について、日本と東アジア地域との交流について述べた次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 25。

ア 円仁は唐に渡って密教を学び、『入唐求法巡礼行記』を記した。

イ 阿倍仲麻呂は唐の玄宗皇帝に重く用いられ、詩人李白らとも交流した。

ウ 宋に渡った栄西は、臨濟宗の開祖と仰がれた。

- ① ア→イ→ウ      ② ア→ウ→イ      ③ イ→ア→ウ      ④ イ→ウ→ア

問 2 年表中の B について、日本と明との通交について資料をもとに、下の文ア、イの正誤の組合せとして最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 26。

資料(意識してある)

日本国で准三後の待遇を受けている私(足利義満)が、国書を大明皇帝陛下(明の恵帝)に差し上げます。(中略)肥富を祖阿に同行させ、親交を結ぶために土産物を献上させます。

私(明の恵帝)が即位してから多くの周辺諸国の長が朝貢してきた。(中略)今ここに日本国の王たる義満が、明に敬意を表し、君主への忠誠を抱いて海を渡り、使者をつかわした。(中略)返礼に、明の道彝どうい一如(注)を使者としてつかわし、大統曆だいたうれきや織物を与えよう。

(注) 天倫道彝と一庵一如

(『善隣国宝記』により作成)

ア 日本が明に朝貢し、その返礼として品物を受け取るという形式で貿易が行われた。  
イ 日本は周辺諸国の中で最も早く朝貢し、感激した明の皇帝から日本にも使者が派遣された。

- |   |     |     |   |     |     |
|---|-----|-----|---|-----|-----|
| ① | アー正 | イー正 | ② | アー正 | イー誤 |
| ③ | アー誤 | イー正 | ④ | アー誤 | イー誤 |

問 3 年表中のCの期間における、日本とロシアの国境はどのように変化したか。次のア～ウを年代の古い順に正しく並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 27。

ア



イ



ウ



(外務省のホームページより作成)

- ① ア→イ→ウ      ② ア→ウ→イ      ③ イ→ア→ウ      ④ イ→ウ→ア

問 4 年表中のDの期間における、日本と東アジア地域との関わりについて適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 28。

- ① 日本は、中華人民共和国を中国で唯一の合法政府と認めた。
- ② 日本とソ連、ロシアとの平和条約については北方領土問題が未解決のため締結されていない。
- ③ 小泉純一郎首相が国交正常化を求めて朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)を訪問した。
- ④ 宮古島の漂流民が殺害された事件を理由に、日本は台湾に出兵した。

